



再びの花盛りを願って

行く人を見送り、来る人を迎えるようなナシの木。種沢野辺山に立つ村の天然記念物です。「樹齢は250~300年」と傍の掲示板にあり、近年はヤドリギに寄生され、弱っているようにも見えます。純白で厚みある花をたっぷり咲かせていたあの姿が再び見られることを願ってやみません。
(撮影/川上写真クラブ)

CONTENTS 目次

- 2-3 山菜まつり
- 4-5 歩け歩けの集い
- 6-7 第1回高登谷湖フィッシングCup
- 8 川上村 消防ポンプ操法・ラッパ吹奏大会
教育委員会だよ
- 9 クライムオン!! 2023 in OGAWAYAMA
- 10 夢みるレタス オカリナコンサート in 川上村
- 11 鯉の眼・動物パトシリレー
- 12 ニューフェイス・戸籍の窓口・公民館の動き・一喜一憂



朝7時半から揚げています

山菜天ぷら

こちらが祭りの看板商品。連合婦人会の皆さんが、タラの芽、コシアブラ、ウド、コゴミなどの天ぷらを揚げていました。お揃いの赤いエプロンはよく目立ち、ステージからいじられて盛り上げにひと役買っていました。



そば粉70kg分！

川上そば



令和5年5月13日、4年ぶりの開催となった山菜まつり。高登谷高原はあいにくの雨模様でしたが、老若男女が集い、久しぶりの祭りを楽しみました。

ニジマスつかみ取り



善慶庵の新海慶子さんを中心に、店舗でそばを準備して会場でゆで上げて提供。ゆで加減を見る慶子さんの眼は真剣そのもの。さっそくお客さんが買いに来ていました。

サラダをレタス炒めに変更



小学生以下のニジマスのつかみ取りは、寒さに加え、大勢の参加者で水が濁り、魚が見えない中でも、みんな元気に楽しんでいました。

メイン会場を囲むように、たくさんさんのブースが連なります。山菜まつりの定番に加え、今回は外国人実習生の人材サービス会社がベトナム料理を提供するブースや、上田の銘柄豚を販売するブース、地元の愛好家がドライフラワーを販売するブースも登場しました。

4年ぶりの山菜まつり

コロナ禍で休止を余儀なくされてきた山菜まつり。昨年度は開催する予定でしたが、感染状況の悪化に伴い急遽中止となりました。久しぶりの開催となった今年度。午前10時の開始前から続々と車が高登谷に上がって行きました。高登谷湖畔には釣り人も多く、朝早くから楽しんでいました。

最初はくもり。思っていたよりいい天気!?



でも……、寒い……。

さすがに苦戦

川上焼きのコンロで暖をとる人たち



マルシェかわかみのブースでは、焼きたてのはりこしまんじゅうと、オリジナル商品などが並んでいました。



新商品も!



◀フリーズドライで、緑のレタスがたっぷり一杯に。

はりこしまんじゅう



岩魚塩焼き

とびいて焼いて800匹!

大深山青年会の伝統メニュー。「前日から 800 匹の岩魚の腹を出して、串打って大変でした」と皆さん。果たして売り切れたのでしょうか!?



ベトナム料理



千曲国際人材支援サービスが提供。定番のフォーはあっさりしたスープに米粉の麺が合います。緑豆のぜんざいは優しい甘さで豆の味がしっかり出ていました。



信州太郎ポーク

ナナーズでもおなじみの信州太郎ポークが、食べ応えのある豚串を販売。どこかで見た顔の右の方は、川上の営業部長!?



妥協の皆さん、雨の中お疲れさまでした。

最後まで楽しみました♥



ステージは熱く!



雨は強くなるけれど、

第51回

焼き鳥

山菜

お昼前から本降りの雨
雨に追われ、観客が一時少なくなつたように感じましたが、ものまねショー・歌謡ショーのころには、人が増え始め、堀内孝雄さんのステージは傘を差したたくさんの人が見えていました。リズムをとりながら身体を揺らす人、一緒に口ずさむ人……。多くの人が待ちわびた時間だったのではないのでしょうか。
川上村に保養施設のある埼玉県蕨市からは、山菜まつりに合わせてツアーが組まれるそう。リズムをとっていたツアー参加者の男性は「僕らの青春の歌ですから」と話してくれました。
来年も盛大なお祭りにできるといいですね。

小海線貸切!



今回の目玉企画、小海線臨時貸切列車。JR東日本の高沢さんが、一緒に乗車して小海線の案内をしてくれました。

START

信濃川上駅

令和5年度

歩け 歩けの集い

To 小諸城址懐古園



5月27日(土)、恒例の「歩け歩けの集い」に参加しました。小海線の臨時貸切列車で出発進行! 乙女駅で下車し、小諸懐古園までの約4kmを歩きました。帰りはバスで川上に。初夏の日差しの中、気持ちいい一日でした。



小海線統括センター 高沢啓太さん

皆様が車内で楽しそうにお話している姿を見て私共もやりがいと満足感に満たされました。小海線に乗ったことが素敵な思い出の一部となれば幸いです。

名前に「海」がつく小海線。昔、八ヶ岳の水蒸気爆発により小さな湖(海)がたくさんできたことが「小海」の由来になっています。また2021年、海瀬駅が日本で一番海岸から離れている駅であることがわかりました。小海線は「日本一海から遠い」「日本一標高が高い」の2つの日本一を持つ鉄道路線です。

乙女駅



目的地の懐古園まで約4kmを歩きました。晴天で目の前に広がった雄大な浅間山がお出迎えしてくれました。

まだまだ元気!



歩け、歩け



お弁当
タイム



小諸城址懐古園



参加者の声

小学生のとき以来の参加です。大人になってなかなか歩くことがなかったので、完歩できてよかったです。小海線も、学生時代以来久しぶりに乗って懐かしかったです。年長の娘も歩けるか心配でしたが歩いてよかったです。
遠藤 茜さん

つかれた～



こうみせんにはじめてのりました。うれしかったです。
えんどう さらちゃん



「歩け歩けの集い」は毎回楽しみにしています。28年前に長男と次男を連れて大弛峠を歩いたのが初めての参加でした。まだ残雪があって、子どもたちがカモシカを見て驚いたのを覚えています。これからもできるだけ都合をつけて参加したいです。W.Hさん

動物園や
遊園地にも
行きました



ゆうえんちのツインドラゴンが楽しかったです。KCVのお兄さんがいっしょに乗ってくれました。
わたなべ かおるくん

川上犬の
さくらちゃん



おべんとうがおいしかった。
わたなべ あんちゃん

GOAL



雷電くるみの里

バスで立ち寄り買い物などを楽しみました。



「歩け歩けの集い」は、なんと昭和54年から開始！さまざまな場所を歩きました。来年以降も楽しみです！

第1回 高登谷湖 フィッシング Cup

5月20日(土)

釣り好きの有志が立ち上げたイベント。開催当日の来場者は約150名、うち競技エントリー者が120名。大会スタートの8時に向けて、朝7時の受付から続々と人が詰めかけました。

高登谷を、釣りをもって

みんなで楽しみたい！

高登谷湖フィッシングカップ

実行委員会

杉山 直貴
新海 大起
杉山 正和

高登谷湖周辺にあるグラウンドやキャンプ場、テニスコートなどの素晴らしいレジャー施設をもっと活性化すべきたと感じていました。まずは高登谷湖での「釣り」をもっと身近に安全に村民に浸透させられる環境作りをしたいと、3名で

初めての人も安全に
楽しく釣りを

このイベントに向け、実行委員会では5月7日に事前講習会も開催しています。初めての人にも自分で仕掛けが作れるように、そして安全に釣りができるように、釣り針の扱い方や、釣り竿を振るときの注意事項などを、実際に自分でやりながら身につけられるように、ていねいなレクチャーがありました。

そして当日、キッズ、エキスパート、餌釣り、ルアー・フライと、初心者からベテランまでが楽しめる4部門が、エリアごとに分かれて一斉に競技が行われました。キッズを含むファミリーゾーンは、入口に最も近い土手が整備された安心な場所に、一番奥にはエキスパートエリアと、ゾーン分けも工夫されていました。釣り上げた中から2尾の総重量によって順位を競います。

キッズ部門
優勝



み見事! 2450g

上：キッズ部門優勝の杉山貴隆くん
左上：ルアー・フライ部門優勝の渡辺裕子さん
左下：笑顔&映えNo.1の方

ボクも
つったよ



将来有望!?
小さな太公望!

開始直後から2時間ほどはおもしろいほど釣れ、あちらこちらから大きな歓声が上がっていました。開始30分で2450gの今大会最大の魚を釣り上げたのは、小学3年生の杉山貴隆くん。「竿が折れるかと思った」と笑顔で話してくれました。お弁当やカップラーメンを持参したり、屋台の出店もあったりと、ピクニックのような楽しい雰囲気です。の半日を過ごしました。

ファミリー
キッズエリア

くるかな～

魚は早朝や夕方水温が低い時間に最も活発に動くそう。開始早々から入れ食い状態!

実行委員会を立ち上げました。その後、賛同してくれた有志36名により高登谷湖沿いの雑木伐採等の安全整備をしたり、多くの協賛を募ったりと、イベント開催に向けて準備を重ねました。

当日は、多数の協賛や有志の多大な協力によって、無事に、そして楽しく「高登谷湖フィッシングカップ」を開催できたことに感謝申し上げます。天候にも恵まれ、多少のトラブルはあったもののイベントは無事成功し、安堵しました。参加者の皆様には、これを機に釣りの楽しさはもちろん、安全面や環境、魚への接し方などに興味を持ってもらえれば幸いです。

今後も整備は継続し、高登谷湖畔の足場の整備や棧橋設置、また、農業用水利用も考慮した水質改善もしていきたいです。さらには村営の管理釣り場化や、サウナやキャンプなどの自然を活かしたアクティビティ提供もできるような発展させていきたいです。

実行委員長



こうやって～



ルアー・フライ部門 優勝



釣れた人も
釣れなかった人も
楽しめた！

楽しめた！

表彰式では、部門ごとにトロフィーが渡され、入賞者への景品として、ロッドやリールなどの釣り用品、サングラスやパーカーなどのアパレル、ジェットボイル等のアウトドア用品、ナナーズ商品券など、参加者が盛り上がる豪華な景品が豊富に準備されました。また、まったく釣れなくても、ジャンケン大会や、魚の重さ当てクイズ等、運に任せた景品獲得のチャンスもあり、大いに賑わいました。59件もの協賛企業を募り、貫禄のあるイベントとなりました。

じゃんけんポン！



賞はないけれど
いい笑顔！

ゆっくり、
ゆっくり



めっちゃ釣れてるやん